

いろいろな人と人のつながり、
ふれあいを美浜のMと波で
イメージしました。



美浜町人権尊重啓発協議会会報

第45号

発行:平成23年7月22日
(年3回発行)

編集:人権協広報調査部会

連絡先:美浜町生涯学習課

TEL 32-6709

FAX 32-9032

E-mail:jinkenkyo@town.fukui-mihama.lg.jp

第1回町民人権講座(5月25日)

「ろうの女優としての軌跡」



女優

おし だり あ き こ
忍 足 亜 希 子 さん



日本初のろう主演女優としてデビューされてから、今も活躍を続けておられる忍足さん。生き生きと女優としての生活を語られるその姿に、希望を持って生きることのすばらしさを強く感じた講演でした。

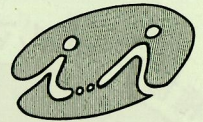
当日は、開場前から多くの方々が町内外からお越しくださり、忍足さんの講演を楽しみにされているようでした。講演会終了後、たいへん多くの感想がよせられました。その中から3つ紹介します。

私たちは困難に出会うとできない理由をよくならべてしまう。でも「できる方法、可能性を探ることが大切である。」忍足さんの生き方、考え方が素晴らしかったから、今があるんだと思います。今後も可能性を求めて、他の人に勇気を与えていってほしいと思います。

どんなことが起ころうとも、希望を持って、あきらめずに常に前向きに進む姿勢が、努力していくことが、今の自分を極めている。素晴らしいですね。ステージの上でのお二人の姿がとてもきれいでした。私も、何が起ころうとも笑顔で、良くなるために、起きてくることに感謝して歩いていきます。

苦勞などの話がなく、本当に楽しく生活されている様子が伝わりました。現実には辛いことも多くあると推察します。女優になったときに「ろう者の生活を知ってもらい、広めたい気持ちが大きくなった」というのには感心した。見習うべきと感じた。人権は個性(ろうも個性)を認めること、この言葉を覚えたいと思います。

あなたのための《町民人権講座》



第1回 5月25日(水) 19:30～ はあとぴあ
 講師：(女優) 忍足亜希子 さん
 「ろうの女優としての軌跡」
 手話のコミュニケーション力に驚きました。

第2回 6月30日(木) 19:30～ はあとぴあ
 講師：(助産師) 内田美智子 さん
 「みんなで育てる、笑顔輝く子どもたちを」
 男性も女性も感動の涙を流しました。

第3回 7月27日(水) 19:00～ はあとぴあ

※開始時間にご注意ください。



映画「オカンの嫁入り」主演 宮崎あおい 大竹しのぶ

今回は、母と娘の関係を描いています。月子と陽子の関係は、自分の母娘関係とは違いますが、母と娘の間にある普遍的な愛を、自分なりに描きたいと思っていました。大竹さんと宮崎さんでしかできない母と娘を演じていただいたと思います。【監督：呉 美穂】

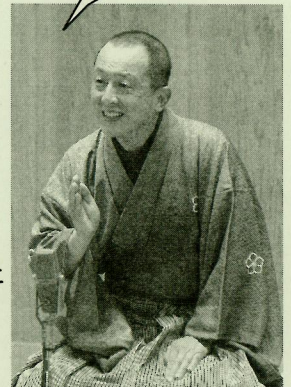
笑って学べる！
 楽しい講座
 間違いなし!!

第4回 9月27日(火) 19:30～ はあとぴあ

『新ちゃんの人権高座 ～笑顔でくらす、願いに生きる～』

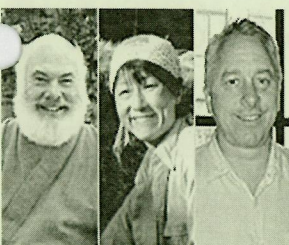
講師 落語家 ^{つゆ しんじ} 露の新治さん

元来、落語家になりたかったが「芸人はかたぎの仕事ではない」とのこだわりから、サラリーマンや家業の手伝いをするが、奈良の夜間中学設立に関わり、「やりたいことをやるべきだ」と教えられ、26歳で落語家となる。自分を卑下せず、自信をもって笑いながら楽しく暮らしていけるんだと前向きになれるお話が聞けること間違いなし。



第5回 10月13日(木) 19:00～ はあとぴあ

※開始時間にご注意ください。



映画「地球交響曲第七番」(2010)

今、母なる星GAIAは悪性の肺炎に苦しんでいます。過激化する天候異変は、自らの力で病を癒そうとするGAIAの巨大な自然治癒力の現れです。そして、私達人類は、そのGAIAの心を荷う存在です。「第七番」では「GAIAの自然治癒力」の健やかな発現を願って、GAIA本来の「心」とはなにか、その「心」に寄り添うために、私達人類は今、なにに気付き、なにを捨て、なにを取り戻すべきか、を聞きたいと思います。【監督：龍村 仁】

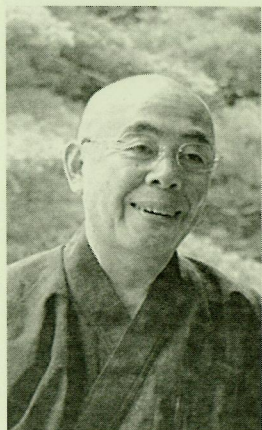
第6回 11月8日(火) 19:30～ はあとぴあ

『「いのち」生かされて生きる』

講師 ^{たかはしたくし} 松本市神宮寺住職 高橋卓志さん

お話を聞いた方が絶賛され、是非とも人権講座で呼んでいただき、町民の皆さんにもお話を聞いていただきたいという、熱い熱いリクエストから実現した講座です。

「末期ガンの方が自分の葬儀の準備をしてお寺にお越しになって、残された時間と向き合い、今ある命をめいっぱい生きる住職のご経験に基づいたお話は、自分の命と今の生き方を見つめ直す本当に良い機会となりました。」 【お話を聞いた方の感想より】



平成23年度 人権協役員及び部会構成

名誉会長 山口 治太郎 (町長) 顧問 北村 晋 (議会議長) 中村 春彦 (副町長) 大同 保 (教育長)

参与 橘 惠慶 (元会長) 国立 政宣 (前会長)

会長 武藤 実学 副会長 前田 義久 一瀬 繁紘 竹仲 敏春 監事 杉木 繁行 竹本 三代一

事務局長 鳥井 安夫 幹事 島田 貴志 山口 有 一

人権協7部会の推進員及び小部会長からのひと言

総務人権部会

前田 義久 熊谷 純成 木野 隆 田辺 かづ子 織田 清 和多田 美千子
田中 孝治 千葉 榮雄 北山 法夫 加茂 正和 安井 晶洋 山口 国重 島田 貴志

花火大会などではっぴを着て人権尊重の啓発活動をお願いします。



広報「ふれあい」45号～47号を発行し、今年もみなさんに情報を提供します。

広報小部会

一瀬 繁紘 森本 哲 木子 隆史 原田 登志子
宇都宮 貴 山野 泰孝 増田 真司 竹内 正雄

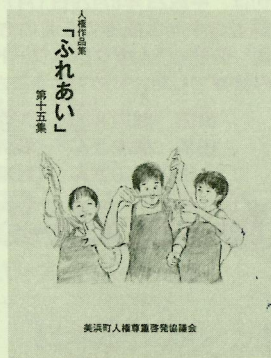
啓発資料・人権協コーナー小部会

一瀬 繁紘 高橋 一男 中村 正一 内田 順子 竹本 三代一
森井 みどり 加藤 陸教 山口 和哉 山口 里美 入江 祥子

作品公募・意識調査小部会

一瀬 繁紘 河合 政志 福嶋 智恵美
八木 眞喜 渡辺 直史 西野 泰弘
孫野 正徳 青池 栄 志賀 司

「ふれあい」をテーマにした短い手紙、写真、絵・ポスターのご応募をお待ちしております。



笑顔輝く美浜町を目指して、11月にはカラー冊子「ふれあい」を発行、文化祭で体験コーナーを実施。おたのしみに!!



町民人権講座小部会

竹仲 敏春 松井 明彦 池本 敏子 森本 克行 野原 佐智夫
高木 賢治 田中 涼子 伊藤 弘昭 鳥羽 宏昇 森下 秀樹

講師さんは全て直接交渉。どの方もお薦めできるお話ですよ。映画もいろいろです。

各集落でぜひ学習会をもってください。200本を超える研修用ビデオの活用を!

人権のつどい小部会

竹仲 敏春 津原 露美 加藤 美千代 木子 雅之
中嶋 さき子 関口 博美 浅妻 真記 渡辺 強

推進団体学習小部会

竹仲 敏春 兵庫 賢一 松田 うめ子 大塩 友之 高木 孝子
畠中 治男 寺田 真一 佐竹 敏 武田 達也 江南 恵美子

今年は12月10日(土)に「はあとびあ」で行う予定をしています。今年の企画をおたのしみに!!



ともたちさん 美智子さん



現地の方々を求めるニーズを僕たちがニーズ調査によりしっかり拾いあげ、そのニーズをボランティアの方々から順々にこなしていくという流れの中で、泥出しやガレキ撤去などが日々進んでおりました。やはり大切なのはコミュニケーションをとることだと感じました。被災された家を失った方の気持ちにはなれませんが、近づくことはできます。近づくことができれば助けることができます。現地の方々ボランティアの方々の間で活動させていただけました。コミュニケーションをとること、人のつながりが深まり、復興への活動に現れるのだと実感しました。

未曾有の被害を受けた陸前高田市の災害ボランティアセンターには、毎日数十人から数百人程の方々がボランティアとして駆けつけています。日本各地からのみならず外国からの方もおられました。彼らの気持ち、無償の愛で活動する姿には胸が熱くなる思いがしました。

五月末からの一週間、岩手県陸前高田市の災害ボランティアセンターへ派遣として赴き、ボランティアセンターの一スタッフとして活動させていただきました。陸前高田市に着いた初日、車で街の中を走り被災状況を見てまわったのですが、倒された電信柱や浜辺から流された松の木が街の至る所に点在し、何キロも離れたところからは無数の紙切れが風につれて飛んでいました。テレビや新聞では見えないガレキの大きさや砂埃のひどさ、鼻をつく異臭はまさに言葉で失うものでした。



高木 義則 社会福祉協議会職員

人のつながり

こえ 声 こえ

「ふれあい」第44号をお読みになった読者の方より、おたよりが寄せられましたので一部を紹介します。

○心あたたまる手紙はとても感動しました。気持ちが伝わってきます。これからもつづけてほしいです。

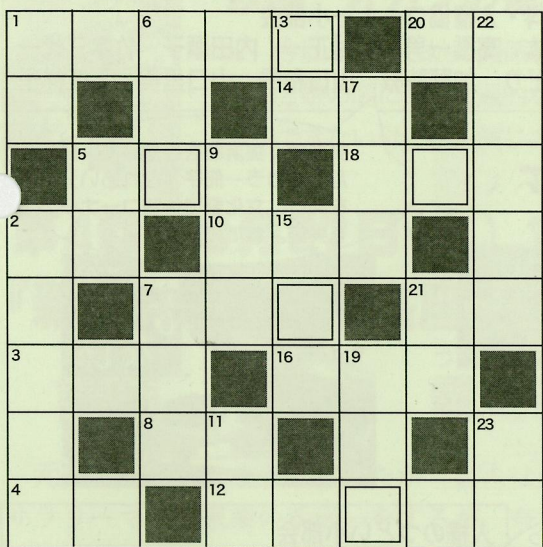
【佐田Tさん】

○ふれあい44号楽しく読ませていただきました。心に残るものもありました。80才過ぎ、病後とあって家の中ばかりで過ごしています。このごろはクロスワードにはまっています。暖かい春が待ち遠しいです。一日一日感謝の日を送ってゆきたいと思っております。有難うございました。

【久々子Tさん】

○私も古謝美佐子さんのトークアンドライブに行かせてもらいました。厳しい沖縄の現実を身をもって体験されている古謝さんのお話や歌を聞き、同じ日本人として申し訳ない気持ちで一杯です。しかし、その中で常に沖縄の心を忘れず、文化を大切にされている姿勢、そしてユーモアのあるお話、とても学ぶべきものが多かったです。私も現実に負けず、生き生きとした人生を送りたいと思いました。

【金山Aさん】



■応募方法■

- 答え・住所・氏名を別紙とじこみ用紙に書いて下記までお送り下さい。
〒919-1192 美浜町郷市25-25 美浜町生涯学習課内 人権協事務局
- 必切は、平成23年8月29日(月)です。
- 正解者の中から抽選で5名の方に、図書カードをお送りします。
- なお、前号の「人権クロスワード」の正解は、「はばたく」でした。当選者は次の皆様でした。おめでとうございます。

武田 敏夫さん (久々子) 小林 房子さん (佐田)
田辺 憲虎さん (坂尻) 小池康一郎さん (河原市)
上田アケミさん (菅浜)

人権クロスワードパズル

二重わくの中に入った文字を使ってできる言葉が答えです。



よこのカギ

1. AC。○○○○○ (電流) のこと。対義語はDC
2. 食パンの端の固い部分のこと
3. This language is the key answer
4. 雨の日には欠かせません。
5. (θwθ)や(▽▽)も一文字一文字見るとコレの集まり
7. 田んぼのあぜ道のこと。暇とも書く
8. 松などの樹皮から取れる粘り気のある液体のこと
10. クロスワードパズルを解くのに多少は必要かもしれません
12. 通信回線を利用して遠隔地に画像などを伝送する機器のこと
14. 残念、ハズレでした
16. 物を失くしてしまうこと
18. 鳥取県東部の旧国名。「○○○の白兔」で有名
20. 心身を鍛錬する、インド古来の修行
21. 中国の王朝。隋の次にあたる

たてのカギ

1. 池などの淡水に住む魚。紅白のものや金色のものがいる
2. 国などに経営されていた企業が民間へ運営委託されること
5. 丸くて黄色い。周りには透明な液体があり、硬い殻にその周りを覆われている
6. 王林や紅玉といった品種のある果物
7. 日本の政令指定都市の一つ。きしめんや手羽先で有名
9. 手動式送風用品。パタパタとおおぎます
11. 将棋における反則手の一つ
13. 餅つきに必要な道具の一つ
15. 師匠と弟子のこと
17. 今年の6月16日あたりに起きた現象。○○○月食
19. ワイ○○○、T○○○、アロハ○○○
21. 凹凸の凸の方。突き出ていること
22. 東日本大震災を踏まえた、官民合同による国内旅行振興キャンペーン「○○○○○!日本」
23. 3~40人ほど乗れる大型の乗り物で、観光○○・路線○○・高速○○といった種類がある

編集後記

第2回人権講座で、大震災被災地の現状についての報告があった。

3月半ばの東北で寒さと闘う被災者に全国から次々と毛布が届けられ、力強い支援となった。

しかし夏に向かうこの時期、今もなお避難所で暮らす人々には、毛布よりもタオルケットが必要だが、ほとんど届けられない。隣人が気になり何もないと寝つけず、むし暑いがやむなく毛布をかけるという。

報道の傾向が、政局や原発問題に変わってきて、被災地の様子が全国に伝わりにくくなってきたこともあるのだから。

「立ち上がれ日本」とか「あなたは一人じゃない」などのスローガンがとびかかった時期もあったが、支援がいつときの「ブーム」に終わってはいけない。今だからこそ必要なことがある。息の長い支援を、とも言われている。

そういえば、「ブーム」の逆は「ムーブ」。これは、「動く、行動する」という意味ではないか…。